

# 交通事業

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業（バス事業）
- タクシー事業

## 鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

## |||| 都心への通勤をはじめとする、お客さまの移動の快適性を向上

### ■ 座席指定ウイングサービス

平日の朝、三浦海岸駅・横須賀中央駅・金沢文庫駅・上大岡駅から品川駅・泉岳寺駅までゆったり座って通勤できる「モーニング・ウイング号」。上大岡～品川駅間はノンストップで運行しているため、三浦・横須賀方面から都心への通勤に京急線を快適に利用していただくことができます。2019年12月からは、横須賀中央駅始発をさらに1本増発し、1日3本の運行で、より多くのお客さまに利用していただけるようになりました。平日の夕方から夜、お勤め帰りやお出かけ帰りに、必ず座れる電車が「イブニング・ウイング号」です。品川～上大岡駅間はノンストップで運行し、上大岡駅以南は快特停車駅に停車します。現在は18:45～23:00の間で計11本を運行し、ラッシュ緩和に向けたサービスを拡充しています。また、2019年10月から、土休日における都心と三浦半島への移動の快適性向上のため、一部車両にて座席指定の「ウイング・シート」サービスを開始しました。

### 座席指定券購入サイト「KQuick」

WEB（スマートフォン、PC）で、「モーニング・ウイング号」と「イブニング・ウイング号」「ウイング・シート」の「Wing Ticket」および「モーニング・ウイング号」の「Wing Pass」をいつでもどこでも購入することができます。発売機に並ぶことなく、QRコードを係員にご提示いただくことでスムーズに乗車が可能です。窓側・通路側・補助席や号車など希望条件の選択も可能です。購入には会員登録（無料）が必要です。



座席指定「ウイング」サービス空席情報画面

### ■ 特急列車などの混雑を緩和する「KQスタンプ」アプリを配信

2019年7月1日からサービスを開始した「KQスタンプ」は、平日朝の通勤ラッシュ時間帯における、特急列車などの混雑緩和を目的としたアプリです。平日7:30～9:00の間に、上り平和島～品川駅間において、比較的混雑度合いが低い普通列車へご乗車された京急プレミアポイントカードをお持ちのお客さまにポイントを付与し、普通列車への乗車を推奨することで混雑緩和を図ります。非可聴音をアプリに認識させることでポイント付与する日本初の仕組みで、普通列車走行中に流れる自動車内放送に、人間の耳ではほぼ聞き取れない非可聴音も同時に放送。乗車中のお客さまが「KQスタンプ」アプリを操作することで京急プレミアポイントが付与されます。



## |||| 連続立体交差事業

### ■ 大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業である大師線連続立体交差事業のうち、段階的整備区間として、東門前～小島新田駅間の約980mを、2019年3月に地下へ切替えました。これにより、4か所あった踏切道のうち産業道路第1踏切道（東京大師横浜線）を含む3か所が除却され、踏切事故の解消や、道路交通の円滑化が図られました。さらに、廃止された東門前第2踏切道については、川崎市により跨線人道橋が整備されました。また、新たに地下駅となった大師橋駅では、エレベーター・エスカレーターを設置し、お客さまの利便性向上を図りました。2020年度は、地上部の鉄道施設撤去工事で大師橋駅の駅舎工事などを進めています。



大師橋駅地上仮設ホーム上家撤去



大師橋駅付近地上仮設設備の撤去

### ■ 品川駅付近連続立体交差事業

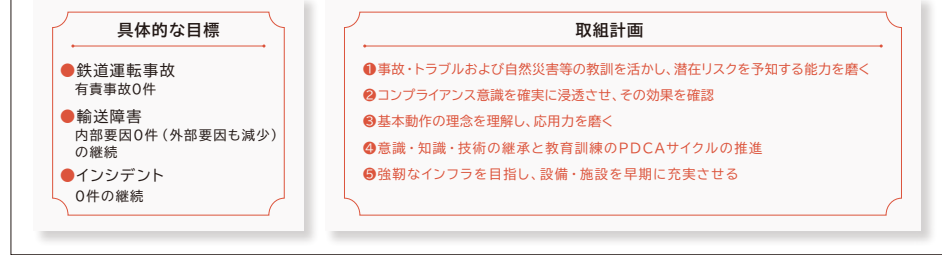
泉岳寺～新馬場駅間においては、品川第1踏切道（八ツ山通り）をはじめとする計3か所の踏切道が存在し、踏切事故や交通渋滞の要因となっています。そのため、東京都の都市計画事業として同区間を高架化し、3か所の踏切道を除却します。また、品川駅の地平面化および2面4線化を図り、利便性および安全性の高い駅へと再編します。2020年4月1日に同区間の連続立体交差事業が都市計画事業として認可されました。2020年度は、詳細設計を進めており、早期事業完了に向けて工事を着手します。



# 安全・安心への取り組み

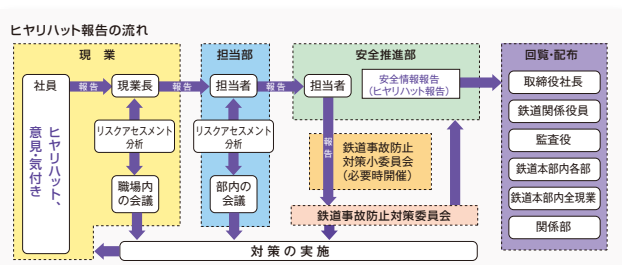
## 2020年度 鉄道本部 安全重点施策

『部署の垣根を越え、全員一丸となって「安全」を極めよう!』



## ヒヤリハット・事故情報などの収集・活用

「ヒヤリハット」や安全に関する「意見・気付き」など、輸送の安全に係る情報については、体系的に集約・活用する体制を整備しており、2019年12月より「ヒヤリハット継続案件」を安全情報報告に追加し、進捗状況・対応状況が分かるようにしました。



## 2019年度のヒヤリハット情報による改善例

### 視覚障害のあるお客さまへの対応

品川駅において、日頃から声掛けや見守りに努めていますが、混雑時に出札窓口前で使用しているパーテーションのベルト部分に視覚障害のあるお客さまが接触し転倒しそうなものを見かけたため、点状ブロックなども設置できない場所であることから、鈴を取り付け、音により周知することで危険性を低減させました。



## 安全への設備投資（2020年度計画）

	2020年度計画	2019年度設備投資実績
総額	175億円	226億円
① 安全関係設備投資額	148億円	190億円
(1) ホームドア設置工事	17億円	29億円
(2) 変電所・電気保安設備などの電気施設の更新・改良	21億円	36億円
(3) 防災・地震対策	9億円	15億円
(4) 駅改良工事（耐震補強含む）	19億円	24億円
(5) 新造車両と車両更新	26億円	34億円
(6) 連続立体交差工事	17億円	15億円
(7) その他の安全対策	39億円	37億円
② その他	27億円	36億円

## 車両の安全対策

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2019年度は14両、2020年度は8両を新造します。

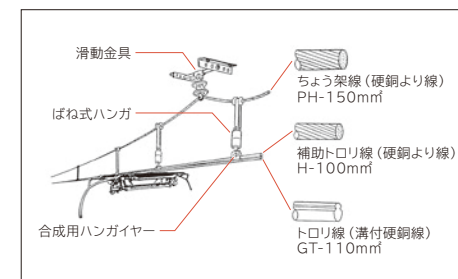
※2020年度計画 ●新造/新1000形ステンレス車：8両（4両編成×2本）



新1000形

## 鉄道の要でもある電車線

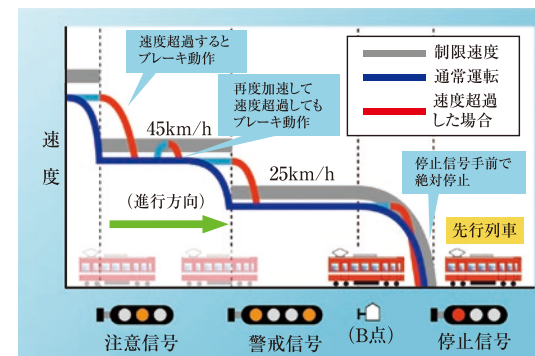
電車に電気を送る電車線の架設方法は、京急電鉄独自の合成電車線と、シンプルカテナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また、列車を走行させながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる営業車搭載型架線検測装置を導入し、保守作業の効率化を図っています。



## 高機能ATSの導入

### ① C-ATSの導入

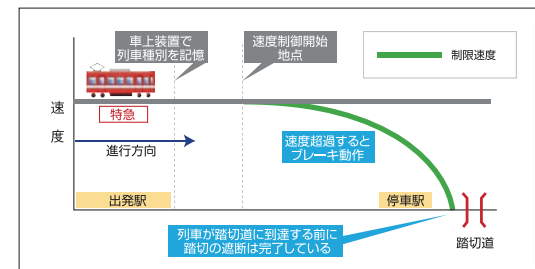
ATS（自動列車停止装置）は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。1968年から導入した1号型ATSを更新し、2009年から運用を開始した高機能ATS（C-ATS）は、高い信頼性と安全性が実証され、新幹線でも採用されている伝送方式を採用。それぞれの信号区間の制限速度にあわせてより細かい速度照査（スピードチェック）が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間（ポイント）、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

### ② 踏切道防護システムの導入

2012年6月、C-ATSの機能向上による「踏切道防護システム」の全線整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切道手前までに列車を停止させるか、踏切道に到達する前に踏切遮断機の遮断が完了するように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上したものです。

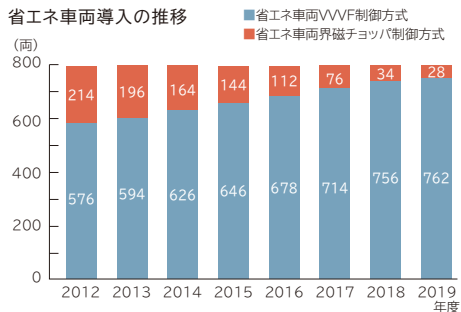


「踏切道防護システム」の動作概要

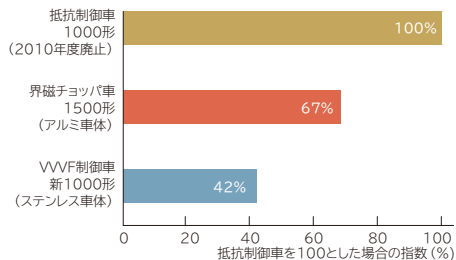
## ■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョップパ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

省エネ車両導入の推移



車種による運転用エネルギーの違い



## ■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関のなかでもとりわけエネルギー効率の良さで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力（回生電力）をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要なときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、回生電力を直流から交流に変換し、駅の高圧配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。

また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

### フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績をふまえ、1988年8月に逗子線神武寺～新逗子駅間に逗子フライホイールポストを新設。2019年は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約17.6%を再生利用しています。



フライホイール式電車線電力蓄勢装置

### 電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

### 代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ自冷式を採用しています。

## ■駅の安全対策の実施

### ①足下灯の設置

ホームと車両の隙間が空いている駅においては、従来からの足元を照らす照明をつけていますが、近年では、より気付きやすく自動点滅式の足下灯（そっかとう）を設置し、注意喚起を行っています。現在17駅に、足下灯を設置しています。

### ②非常停止ボタンの設置

ホーム上の「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。



## ■駅ホームの改良工事でより安全快適に

ホームの安全性と利便性をより高めるため、2019年度より黄金町駅でホームの段差や隙間を縮小させるとともに、ホーム上家の延伸および改修を進めています。今後も計画的に改良工事を進め、安全快適な駅を目指します。



杉田駅ホーム

## ■ホームドアの設置

駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を図るため、ホームドアの整備を進めています。2021年度末までに平和島駅、京急鶴見駅、京急東神奈川駅、日ノ出町駅、追浜駅、汐入駅の6駅にホームドアを設置します。



羽田空港第3ターミナル駅に設置しているホームドア

## ■踏切道の安全対策

踏切道で緊急事態が発生したときに、列車運転士に知らせるための非常ボタンを京急線全踏切道に設置しています。夜間でもボタンと案内看板が目立つように反射材料を採用しているほか、イラストや英語表記を加え、外国人にもわかりやすい表示にしています。



## ■耐震補強工事

2019年度は弘明寺～上大岡駅間の一部高架橋を完了し、平和島駅構内高架橋に着手しました。今年度も引き続き平和島駅構内高架橋の耐震補強工事を実施し、今後も計画的に高架橋耐震補強を進め、さらなる耐震機能の向上のため工事に取り組んでいきます。



弘明寺～上大岡駅間

## ■法面防護工事

法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を行っています。2019年度は横須賀中央～県立大学駅間などで法面防護工事を完了したほか、追浜駅構内で工事を進めました。2020年度以降も定期検査結果に基づき、適切な管理をしていきます。



法面防護工事

## ■ 定期的な検査と整備

新町・金沢・久里浜検車区・品質管理区・機械区・電機区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。



久里浜検車区での点検

## ■ 線路の点検と保守作業

電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追求することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的実施し、軌道の整備をしているほか、深夜の作業の進捗を図るため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。



## ■ 鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室への問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2019年度末時点で848台を設置。また、羽田空港第3ターミナル駅には、映像からカートや不審物などの不動態物を検出する「放置物探知機能」を一部の防犯カメラに導入しています。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。



## ■ 車両部・施設部合同技能訓練

万一、重大事故が発生した際に迅速に対応できるよう、毎年秋に鉄道事故復旧訓練を実施していますが、2019年度は、神奈川新町第1踏切道で発生した事故を受け中止とし、車両部・施設部合同で一般のお客さまへの公開をしない技能訓練を実施しました。「地震の影響により、走行中の列車が脱線、周辺諸設備が損傷する」という設定で、ベテランから中堅、若年層職員への技術継承を目的とした訓練を行いました。



## ■ 「京急ファミリー鉄道フェスタ」の開催

年に1回、普段公開していない京急電鉄久里浜工場を会場として、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催しています。毎年多くの方にご来場いただき、さまざまなイベントを通して、楽しみながら京急電鉄の交通事業や安全・安心への取り組みを知っていただく良い機会になっています。



## |||| サービスの向上

### ■ 駅施設の改良

車椅子・ベビーカーおよびキャリーバッグなどを利用するお客さまが使いやすいよう、羽田空港第1・第2ターミナル駅（改札内・改札外）のエレベーター大型化を実施しました。ほかにも、トイレの改修や洋便化工事、エスカレーターの更新工事などを実施し、安全で利便性の良い駅施設を整備しています。



羽田空港第1・第2ターミナル駅のエレベーターを大型化



北久里浜駅旅客用トイレ改修

### ■ 駅係員のサービス向上

#### ① 全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED（自動体外式除細動器）は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に81台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。



#### ② サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやからだの不自由なお客さまが、安心して駅を利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう、「普通救命講習」の受講も勧めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っていきます。



### ■ 公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを拡大

訪日外国人向けフリーWi-Fiサービスの導入で、より便利な無料インターネット利用環境を拡大していきます。2015年4月には、KDDI系列の「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」に参画、2017年1月には、NTT系列の「KEIKYU FREE Wi-Fi」の提供を開始し、京急線全駅および全車両にて、海外からのお客さまにWi-Fiサービスを提供しています。

### ■ 京急お忘れものセンター

2016年4月、京急鶴見駅より徒歩2分の場所に、「京急お忘れものセンター」を開設しました。これまで沿線の警察署に届け出た忘れものを、現金・貴重品など、法律で定める物件を除き、すべて京急お忘れものセンターで3か月間（傘は1か月間）保管するようになりました。平日に時間がとれないお客さまにも利用いただけるよう、土休日でも受付対応しています。



# 車両の概要

## 車両一覧

新1000形  
(貫通形・1800番台)



新1000形  
(ステンレス車)



新1000形  
(1200番台)



2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用して登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭部は普通鋼に赤色の塗装をして従来のスタイルを残しています。車内は車端部をロングシートに変更し、側窓を一部開閉可能としました。引き続き、バリアフリー対応をすとともに、乗務員室の背面に非常脱出ハンゴを設置。乗務員室は運転台を高くするなど乗務員の安全性と居住性を向上しました。また、主要機器は国産品を採用し、2012年度新造車からLED照明を採用しています。2015年度新造車1800番台から車体側面に幅広の赤と白色フィルムを採用しています。2017年度新造車1200番台から全面塗装を採用しています。<4両編成14本(56両)、6両編成24本(144両)、8両編成18本(144両)>

- 製造初年/2007年3月 ●定員/119人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.5t(M2uc, M2sc)・32.5t(M1u, M1s)・32.0t(M1u)・28.5t(M2s)・24.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,791.8×3,630mm ●主電動機/155kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M2群制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

新1000形  
(アルミ車)



2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの近代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。2017年度から更新工事を行い、VVVF装置、主電動機の国産化やLED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。<4両編成12本(48両)、8両編成9本(72両)>

- 製造初年/2002年2月 ●定員/122人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc, Muc1, Msc1)・32.0t(Muc, Msc, M1uc1, Msc1)・31.0t(Mu, Ms, M2)・30.0t(M1u, M1s, M2u, M2s)・27.0t(Tpu, Tps, Tp)・24.0t(T)・23.0t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW(近代替冷媒使用)
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

2100形



1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外観を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主にウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度から更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図りました。<8両編成10本(80両)>

- 製造初年/1998年2月 ●定員/111人(先頭車)・120人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc)・30.5t(Mu, Ms)・24.5t(T)・26.5t(Tp) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,170×2,830×3,645mm・中間車:18,000×2,830×3,645mm
- 主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

600形



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在の二ーズにあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。<4両編成6本(24両)、8両編成8本(64両)>

- 製造初年/1994年3月 ●定員/118人(先頭車)・128人(中間車) ●自重/34.0t(Muc, Msc)・31.5t・32.5t(Mu, Ms)・23.5t(T)・25.5t(Tp1, Tp2) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/180kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.92m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

1500形  
(VVVF制御車)



京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョップ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。<6両編成15本(90両)、8両編成5本(40両)>

- 製造初年/1990年8月 ●定員/124人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/32.0t・31.5t(M1c, M2c)・31.5t・31.0t(M1, M2)・24.5t・25.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/120kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

1500形  
(界磁チョップ制御車)



第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョップ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。<4両編成7本(28両)>

- 製造初年/1985年3月 ●定員/125人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/35t(鋼製車)・31.5t(先頭M車)・31.0t(中間M車) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度120km/h・加速度0.972m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

### 特別塗装車両

KEIKYU BLUE SKY TRAIN



KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN



「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」は「羽田空港の空」と「三浦半島の海」をイメージした青い車体。2005年から600形と2100形の2編成で運用されています。「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」は幸せをイメージした黄色の車体。「沿線に幸せを運ぶ電車」として、2014年から新1000形1編成が運行しています。

※形式毎編成数は2020年3月31日現在

### Column

#### 本物を通じて京急グループの魅力を伝える「京急ミュージアム」

2020年1月21日、「京急ミュージアム」が京急グループ本社1階にオープン。「『本物』を見て、触れて、楽しむ」をコンセプトに、館内には歴史的車両「京急デハ230形」を展示するなど多様なコンテンツが充実。この施設を通じて、横浜・みなとみらい地区に賑わいを創出していきます。



■主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプトロリの牽引、他	11
マルチプルタイタンパー	道床のつき固め作業	1
パラストフィンリッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	1
低床トロリ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプトロリ	砕石、残土などの運搬	26

名称	用途	台数
遠隔制御車	走行中の遠隔操作	2
軌道検測車	軌間、通り、水準、高低などの検測	1
レール探傷車	レールの超音波探傷	1
レール洗浄	レールの洗浄	1
ホーム離れ・レール断面測定車	ホーム離れ、レール断面の測定	1
レール削正車	レール頭部の削正	1



軌道検測車「EM30D」  
軌間、水準、高低、通り、平面性を検測します。



マルチプルタイタンパー「08-16U」  
軌道の保守（軌道の高低、通り、水準）をする作業車です。



パラストフィンリッシャー「801B」  
マルチプルタイタンパー作業後の軌道整備時に活躍します。



モーターカー「105D」  
ダンプトロリなどを牽引し、レールや砕石を運搬します。



遠隔制御車「701B」  
道床砕石や残土を積載し、低床トロリの端部で活躍します。



レール削正車「RG301」  
レール頭部の形状を適切に保つため、レール頭部を削る作業車です。

■土木設備

まくら木の敷設延長	186,065m
道床砂利の敷設延長	157,722m
橋梁	328か所 7,791m
高架橋	163か所 40,899m
こう橋	5か所 21.2m
構内地下道	21か所 101.9m
トンネル	36か所 14,624m
停車場	72か所
踏切道	86か所

1.橋梁の内訳

(1) 河川に架かるもの：77か所	1,523m
(2) 道路に架かるもの：246か所	3,581m
(3) 線路に架かるもの：3か所	79.8m
(4) その他：9か所	22.8m

2.主な橋梁

六郷川橋梁	550.6m
-------	--------

3.主なトンネル

(1) 羽田トンネル（穴守稲荷～天空橋）	829.251m
羽田第2トンネル（天空橋～羽田空港）	4,441.95m
(2) 野比トンネル（京急久里浜～YRP野比）	681.400m
(3) 野毛山トンネル（戸部～日ノ出町）	658.624m
(4) 汐留トンネル（汐入～横須賀中央）	514.990m

■運転用・付帯用電力使用量推移

(単位：100万kWh)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
運転用電力使用量	209	202	199	199	196	191	185
付帯用電力使用量	44	44	44	44	44	44	44
受電電力使用量（運転用+付帯用）	253	246	243	243	240	235	229

■在籍車両数（2020年3月31日現在）

(単位：両)

電動客車			附随客車			客車計	電動貨車		総車両数
形式	在籍車両数	形式	在籍車両数	形式	在籍車両数				
デハ800	0			デト11	1				
デハ1500	118	サハ1900	40	デト12	1				
デハ600	58	サハ600	30	デト17	2				
デハ2100	40	サハ2100	40	デト18	2				
デハ1000	333	サハ1000	131						
合計	549	合計	241	合計	6			796	

■車両数の変遷

(単位：両)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
電動客車	585	577	575	572	568	554	549
附随客車	205	213	215	218	222	236	241

■鉄道事業の主な資料

■普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表（2019年10月1日適用）

普通運賃 定期運賃  
上段：ICカード 上段：1か月  
下段：きっぷ 下段：3か月  
下段：6か月

定期運賃	品川	平和島	京急蒲田	羽田空港第3ターミナル	羽田空港第1第2ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	逗子葉山	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
普通運賃																
品川	6,350	7,090	10,650	11,250	8,510	10,010	11,800	14,210	16,890	17,180	18,910	19,770	21,510	21,790	24,380	
平和島	18,100	20,210	30,360	32,070	24,260	28,530	33,630	40,500	48,140	48,970	53,900	56,350	61,310	62,110	69,490	
京急蒲田	34,290	38,290	57,520	60,760	45,960	54,060	63,720	76,740	91,210	92,780	102,120	106,760	116,160	117,670	131,660	
羽田空港第3ターミナル			7,790	8,550	5,590	7,470	9,420	11,800	14,510	14,800	16,600	17,470	19,190	19,480	22,080	
羽田空港第1第2ターミナル			22,210	24,380	15,940	21,290	26,850	33,630	41,360	42,180	47,310	49,790	54,700	55,520	62,930	
京急川崎			42,080	46,180	30,190	40,340	50,870	63,720	78,360	79,920	89,640	94,340	103,630	105,200	119,240	
小島新田				6,500	9,300	10,650	12,440	15,140	17,540	18,130	19,870	20,740	22,170	22,760	25,350	
横浜				18,530	26,510	30,360	35,460	43,160	50,000	51,680	56,640	59,120	63,190	64,880	72,260	
上大岡				35,110	50,230	57,520	67,190	81,770	94,730	97,910	107,310	112,010	119,730	122,920	136,900	
金沢文庫					10,040	11,250	13,040	15,740	18,130	18,720	20,450	21,310	22,760	23,340	25,930	
金沢八景					28,620	32,070	37,170	44,870	51,680	53,360	58,290	60,740	64,880	66,530	73,910	
逗子葉山					54,230	60,760	70,430	85,010	97,910	101,100	110,440	115,090	122,920	126,050	140,030	
横須賀中央						5,960	8,210	10,610	13,310	13,910	15,400	16,000	18,040	18,330	20,930	
浦賀						16,990	23,400	30,240	37,940	39,650	43,890	47,310	51,420	52,250	59,660	
京急久里浜						32,190	44,340	57,300	71,880	75,120	83,160	89,640	97,420	98,990	113,030	
三崎口							9,420	12,110	14,800	15,100	16,890	17,750	19,480	19,770	22,370	
							26,850	34,520	42,180	43,040	48,140	50,590	55,520	56,350	63,760	
							50,870	65,400	79,920	81,540	91,210	95,850	105,200	106,760	120,800	
								7,470	10,310	10,610	12,410	13,310	15,100	15,400	18,040	
								21,290	29,390	30,240	35,370	37,940	43,040	43,890	51,420	
								40,340	55,680	57,300	67,020	71,880	81,540	83,160	97,420	
									7,470	8,210	9,710	10,910	12,410	12,720	15,400	
									21,290	23,400	27,680	31,100	35,370	36,260	43,890	
									40,340	44,340	52,440	58,920	67,020	68,690	83,160	
										4,670	7,090	8,210	9,710	10,310	13,010	
										13,310	20,210	23,400	27,680	29,390	37,080	
										25,220	38,290	44,340	52,440	55,680	70,260	
											6,350	7,470	9,420	9,710	12,410	
											18,100	21,290	26,850	27,680	35,370	
											34,290	40,340	50,870	52,440	67,020	
												9,420	11,210	11,500	14,210	
												26,850	31,950	32,780	40,500	
												50,870	60,540	62,100	76,740	
													6,350	6,720	9,710	
													18,100	19,160	27,680	
													34,290	36,290	52,440	
														7,090	10,010	
														20,210	28,530	
														38,290	54,060	
															7,470	
															21,290	
															40,340	
																199
																950

### ■線別区間距離

線名	区間	区間距離
本線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空港線	京急蒲田～羽田空港第1・第2ターミナル	6.5km
大師線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗子線	金沢八景～逗子・葉山	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
計		87.0km

### ■所要時分の目安（日中標準）

2020年3月31日現在  
(単位:分)

駅名	京急蒲田	羽田空港第1ターミナル	羽田空港第2ターミナル	京急川崎	横浜	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	11	14	10	17	26	34	43	53	62	65
京急蒲田		5	8	2	9	19	26	36	45	55	58
羽田空港第3ターミナル			2	12	23	35	47	—	—	—	—
羽田空港第1・第2ターミナル				16	28	39	52	—	—	—	—
京急川崎					6	15	23	33	42	52	55
横浜						8	15	25	34	44	47
上大岡							6	16	25	35	38
金沢文庫								9	18	28	31
横須賀中央									8	18	21
京急久里浜										8	11
三浦海岸											2

※日中、快特を利用の場合。  
 ※羽田空港第1・第2ターミナル⇄横浜方面は、✕エアポート急行を利用の場合。  
 ※品川⇄羽田空港方面は、✕エアポート快特を利用の場合。

### ■駅別1日平均乗降人員

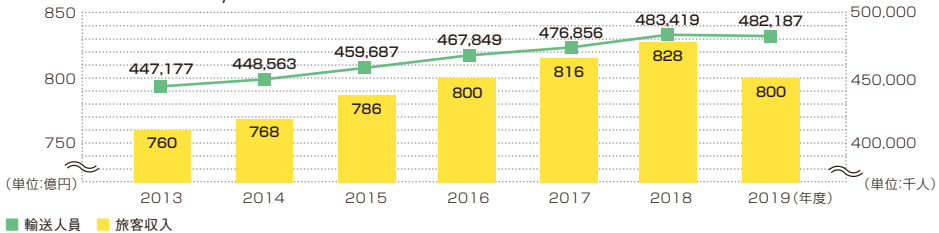
2019年度(単位:人)

駅名	乗降人員	順位	開業日	駅名	乗降人員	順位	開業日
泉岳寺	201,772	—	1968. 6.21	横浜	324,183	1	1930. 2. 5
品川	285,582	2	1933. 4. 1	戸部	16,841	44	1931.12.26
北品川	9,538	59	1904. 5. 8	日ノ出町	28,487	24	1931.12.26
新馬場	16,979	43	1976.10.15	黄金町	22,987	28	1930. 4. 1
青物横丁	43,796	11	1904. 5. 8	南太田	17,523	42	1930. 4. 1
鮫洲	11,313	55	1904. 5. 8	井土ヶ谷	29,035	21	1930. 4. 1
立会川	19,337	37	1904. 5. 8	弘明寺	29,663	20	1930. 4. 1
大森海岸	16,501	47	1901. 2. 1	上大岡	143,758	3	1930. 4. 1
平和島	48,639	10	1901. 2. 1	屏風浦	18,233	39	1930. 4. 1
大森町	22,573	30	1952.12.15	杉田	33,761	14	1930. 7.10
梅屋敷	16,504	46	1901. 2. 1	京急富岡	21,764	31	1930. 7.10
京急蒲田	65,123	8	1901. 2. 1	能見台	30,365	17	1944. 5.10
雑色	32,138	16	1901. 2. 1	金沢文庫	69,940	6	1930. 4. 1
六郷土手	16,441	48	1901. 2. 1	金沢八景	59,588	9	1930. 4. 1
京急川崎	132,524	4	1902. 9. 1	追浜	42,286	13	1930. 4. 1
八丁畷	16,165	49	1916.12.25	京急田浦	12,986	52	1930. 4. 1
鶴見市場	21,572	32	1905.12.24	安針塚	4,671	72	1934.10. 1
京急鶴見	33,348	15	1905.12.24	逸見	5,299	69	1930. 4. 1
花月総持寺	7,022	65	1914. 4.12	汐入	18,162	41	1930. 4. 1
生麦	29,910	18	1905.12.24	横須賀中央	68,092	7	1930. 4. 1
京急新子安	8,399	61	1910. 3.27	泉立大学	12,350	53	1930. 4. 1
子安	7,775	63	1905.12.24	堀ノ内	12,254	54	1931. 4. 1
神奈川新町	19,584	36	1915. 8.21	京急大津	4,943	70	1930. 4. 1
京急東神奈川	23,821	27	1905.12.24	馬場海岸	9,045	60	1930. 4. 1
神奈川	4,751	71	1930. 3.29	浦賀	20,199	34	1930. 4. 1

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計…2,659,430

### ■年度別旅客収入/輸送人員 (定期外旅客/定期旅客合計)



### ■運賃のご案内

#### ①運賃の年齢区分

年齢	区分	運賃
12歳以上	大人	大人運賃 ただし、13歳未満の小学生は小児となります。
6歳以上 12歳未満	小児	小児運賃 大人運賃の半額 ただし、7歳未満で小学校入学前は幼児となります。 ※きっぷの運賃は10円未満切り上げ、ICカードの運賃は1円未満切り捨て
1歳以上 6歳未満	幼児	無料 ただし、乗車券(団体乗車券を除く)をお持ちの大人または小児に同伴される2人までの幼児に限りです。 なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上 1歳未満	乳児	無料

#### ②1円単位の運賃となる場合

1枚のICカードを利用して入出場した場合、1円単位の運賃が適用されます。

#### ③10円単位の運賃となる場合

現金・ICカード(SF)を利用して、きっぷを購入する場合や、きっぷ・磁気定期券で入場し、のりこし精算する場合は、10円単位の運賃が適用されます。

### ■きっぷのご案内

#### ①きっぷの発売

- 片道券 購入当日のみ有効です。都営地下鉄線、京成線、北総線、JＲ線(品川駅乗り換えと八丁畷駅乗り換えおよび横浜駅乗り換えがあります)、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー(金谷港:2日間有効)への連絡乗車券も発売しています。
- 往復券 京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は購入日から2日間です。
- 回数券 京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は購入日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

- (1) 普通回数券 11枚で、有効期間内ならご利用いただける日時の制限はありません。
- (2) 時差回数券(オフピークチケット) ※小児用はありません。12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入場される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただくことができます。
- (3) 土休日割引回数券(サンキューチケット) ※小児用はありません。14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただくことができます。

※途中下車はできません。途中で下車すると前途無効として回収します。 ※購入駅から有効な区間を発売します。

#### ②定期券の発売

- 定期券 同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。定期券の運賃は10円単位の運賃となります。定期券には、次の種類があります。

- 【種類】(1) 通勤定期券 (2) 通学定期券 【期間】1か月、3か月、6か月  
 【発売日】(1) 新規にお求めになる場合:有効開始日の14日前から発売いたします。  
 (2) 継続定期乗車券(日にちがつながる場合):定期券の期限が切れる14日前(使用開始日から起算)から発売いたします。

※定期券(磁気式)を紛失された場合は、再発行しません。保管には十分ご注意ください。

#### ●定期券の発売箇所と発売時間

- (1) 京急線全駅(泉岳寺駅を除く)の「定期券」表示がある自動券売機 発売時間:始発～終車(一部の駅を除く)  
 ※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確認させていただきます。  
 ※クレジットカード(当社指定のカードのみ)での購入は始発から23時00分までです。
- (2) 定期券窓口(発売時間:8時～20時)  
 ○品川駅 ○横浜駅 ○上大岡駅 ○横須賀中央駅  
 ※払い戻しは、京急線全駅(泉岳寺駅を除く)および上記の定期券窓口で行っています。

③ 途中下車

片道券、往復券、回数券では途中下車できません。途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

④ おトクなきっぷ

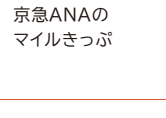
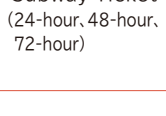

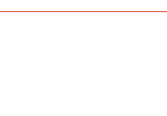
京急線各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典がついたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

●京急沿線を満喫できるおトクなきっぷ

		料金(大人)	発売箇所	有効期間
 <p>みさきまぐろきっぷ</p>	乗車駅から三崎口駅までの京急線往復乗車券と三浦・三崎エリア指定区間の京急バスフリー乗車券、厳選したまぐろ料理が楽しめるまぐろまんがく券とレジャー施設利用またはお土産の引き換えができる三浦・三崎おもひで券がセットになった人気のきっぷです。三浦・三崎をまるごとおトクに楽しめます。	品川駅から 3,570円 横浜駅から 3,480円	京急線各駅 (泉岳寺駅・三崎口駅を除く)	発売当日限り
 <p>よこすか満喫きっぷ</p>	乗車駅から汐入駅または堀ノ内駅までの京急線往復乗車券と京急線・京急バスの横須賀エリア指定区間のフリー乗車券に、ヨコスカネイビーバーガー、よこすか海軍カレー、三浦半島の地産メニューの中から選べる食べる券に、施設利用またはお土産引き換えができる遊ぶ券がセットになった横須賀を1日満喫できるおトクなきっぷです。	品川駅から 3,110円 横浜駅から 3,010円 フリー区間の駅から 2,730円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	発売当日限り
 <p>葉山女子旅きっぷ</p>	乗車駅から逗子・葉山駅までの京急線往復乗車券と逗子・葉山エリア指定区間の京急バスフリー乗車券、選べるごはん券、選べるごほうび券がセットになった、逗子・葉山を1日楽しめるおトクなきっぷです。	品川駅から 3,500円 横浜駅から 3,300円	京急線各駅 (泉岳寺駅・逗子・葉山駅を除く)	発売当日限り
 <p>弘明寺みうら湯きっぷ</p>	乗車駅から弘明寺駅までの京急線往復乗車券と黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設「みうら湯」の入浴券がセットになったおトクなきっぷです。	品川駅から 1,240円 横浜駅から 950円	京急線各駅 (泉岳寺駅・羽田空港第3ターミナル駅・羽田空港第1・第2ターミナル駅・弘明寺駅を除く)	2日
 <p>横浜・八景島シーパラきっぷ</p>	乗車駅から金沢八景駅までの京急線往復乗車券とシーサイドライン1日乗車券、横浜・八景島シーパラダイスのアクアリゾートバスとクーポン券の引換券がセットになったおトクなきっぷです。	品川駅から 3,550円 横浜駅から 3,140円	京急線各駅 (泉岳寺駅・羽田空港第3ターミナル駅・羽田空港第1・第2ターミナル駅・金沢八景駅を除く)	発売当日限り
 <p>東京湾フェリー往復きっぷ</p>	乗車駅から京急久里浜駅・久里浜港までの京急線&京急バスの往復乗車券と、東京湾フェリー往復乗船券がセットになったおトクなきっぷです。南房総エリアの周遊に便利です。	品川駅から 2,980円 横浜駅から 2,320円	京急線各駅 (泉岳寺駅・京急久里浜駅を除く)	4日
 <p>三浦半島1DAYきっぷ&amp;2DAYきっぷ</p>	乗車駅から金沢文庫駅までの京急線往復乗車券と、三浦半島の指定エリア内の京急線、京急バスのフリー乗車券がセットになったおトクなきっぷです。優待特典を使って、1日または2日間、たっぷり楽しめます。	1DAY / 2DAY 品川駅から 1,960円 / 2,070円 横浜駅から 1,440円 / 1,660円 フリー区間の駅から 1,110円 / 発売なし	1DAY 京急線各駅 (泉岳寺駅を除く) 2DAY 京急線品川～上大岡駅間各駅、空港線、大師線各駅	1日 or 2日
 <p>東京1DAYきっぷ</p>	乗車駅から泉岳寺駅までの京急線往復乗車券と都営地下鉄全線、都バス(一部を除く)、都電、日暮里・舎人ライナーの1日乗車券がセットになった、東京を満喫できるおトクなきっぷです。	品川駅から 900円 横浜駅から 1,140円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	1日
<p>横浜1DAYきっぷ</p>	乗車駅から横浜駅または上大岡駅までの京急線往復乗車券と、指定区間の横浜市営地下鉄線・横浜市営バスおよびみどり線全線と京急線フリー区間が乗り放題な1日乗車券のセットで、人気の横浜を自在に散策できるおトクなきっぷです。	品川駅から 1,120円 横浜駅から 840円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	1日

※ 表記の発売額は大人の場合です。 ※ 2020年6月1日現在

●羽田をもっと便利に使えるおトクなきっぷ

		料金(大人)	発売箇所	有効期間
 <p>京急ANAのマイルきっぷ</p>	全国の主要空港に設置の自動券売機で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～品川駅または泉岳寺駅までの片道もしくは往復きっぷです。購入時に、ANAカードまたはANAマイレージクラブカードを投入するか、ANAマイレージクラブお客様番号(10桁)を入力すると、ANAのマイルが貯まります。	品川駅/泉岳寺駅 片道 300円/340円 (20マイル付与) 往復 600円/680円 (50マイル付与)	各地空港 (全国の主要空港)	片道:発売当日限り 往復:発売日から10日
 <p>羽田&amp;Tokyo Subway Ticket (24-hour, 48-hour, 72-hour)</p>	全国の主要空港に設置の自動券売機で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～泉岳寺駅までの往復乗車券と都営地下鉄全線、東京メトロ全線のフリー乗車券がセットになったきっぷです。Tokyo Subway Ticketには使用開始から24時間、48時間、72時間有効の3種類があり、用途に合わせて選べます。	24時間券 1,300円 48時間券 1,700円 72時間券 2,000円	各地空港 (全国の主要空港)	京急線:発売日から9日 都営地下鉄、東京メトロ:24時間、48時間、72時間
 <p>京急羽田・ちか鉄共通バス</p>	京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅または羽田空港第3ターミナル～泉岳寺駅までの片道乗車券と、都営地下鉄全線、東京メトロ全線の1日乗車券がセットになったきっぷです。話題のスポットが目押ししの東京を、リズナブルに楽しめます。	1,200円	京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅・羽田空港第3ターミナル駅	発売当日限り
 <p>羽田空港往復きっぷ</p>	期間限定で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引きっぷです。旅行や帰省に便利です。 ※発売期間 4/26～5/5、8/1～8/15、12/23～1/6	900円	都営地下鉄各駅(押上駅・目黒駅・白金台駅・新宿線新宿駅を除く)および京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅	発売日から9日

※ 表記の発売額は大人の場合です。 ※ 2020年6月1日現在

Column

「葉山女子旅きっぷ」リニューアル!  
バスフリー区間の拡大、クルージングなどのアクティビティメニュー追加でさらに魅力UP

2019年10月1日、三浦半島の西海岸、逗子と葉山の魅力をさらに知っていただくために「葉山女子旅きっぷ」を大きくリニューアルしました。京急バスのフリー区間を拡大し、新たに葉山の山側の観光スポット「上山口の棚田」や周辺の飲食店を楽しんでいただけるようになったほか、「選べるおみやげ券」を「選べるごほうび券」に名称変更し、「クルージング」や「ビーチヨガ体験」などのアクティビティ施設からも選んでいただけるようになりました。リニューアル後も多くのお客さまに楽しんでいただき、2019年度の発売枚数は対前年+52.3%となる、83,000枚超を記録しました。



Column

2020年3月14日に京急線6駅の駅名変更を実施しました

京急電鉄では、2020年3月14日に創立120周年記念事業として、沿線地域の活性化につなげることを目的に、町名、地域シンボルおよびお客さまの利便性などを総合的に判断し、「大師橋駅」「花月総持寺駅」「京急東神奈川駅」「逗子・葉山駅」へ変更しました。また、羽田空港国際線旅客ターミナル等の名称変更に伴い、「羽田空港第3ターミナル駅」「羽田空港第1・第2ターミナル駅」も同日に変更しました。



### ■ 駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月総持寺駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
京急東神奈川駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜港南区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀町1-1-1
糞谷駅	144-0034	大田区西糞谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西糞谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港 第3ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港 第1・第2ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
大師橋駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0031	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
逗子・葉山駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

### 乗合・ 貸切自動車事業 (バス事業)

バス事業は、京浜急行バス、東洋観光、川崎鶴見臨港バスからなる3社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、アクアラインバス、全国の主要都市を結ぶ高速バス、貸切バスも運行しています。

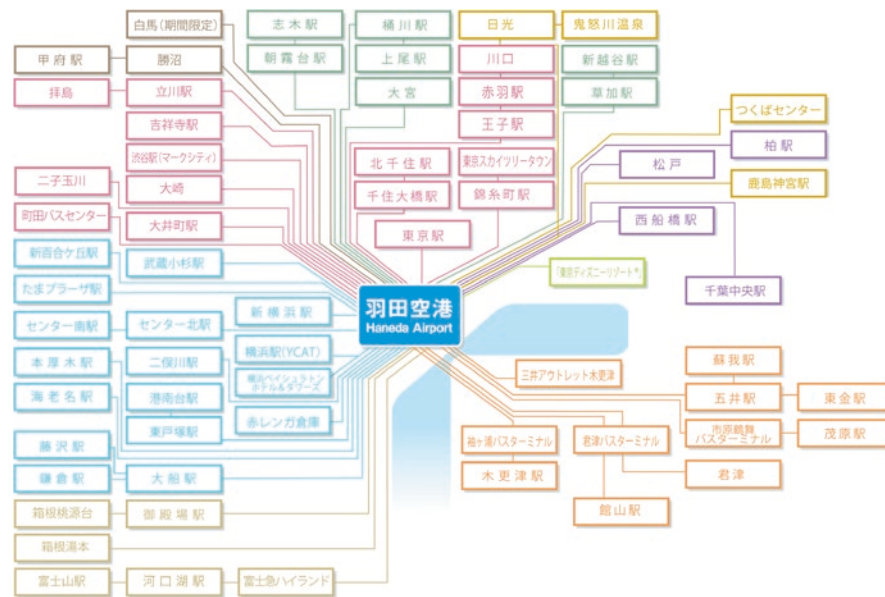
### 羽田空港直結！「空港リムジンバス」

#### ■ 羽田から各地へ

1968年に羽田空港～横浜駅線の運行を開始した空港リムジンバスは、羽田空港と各地を結ぶ路線のほか、成田空港と横浜駅（YCAT）間の運行も行っています。近年は、羽田空港の国際線発着回数増加に伴う観光需要増を取り込むため、富士山、箱根、御殿場、日光などの観光地や東京スカイツリー®、三井アウトレットパーク 木更津などの人気スポットへの直通路線も運行しています。車両は、お客さまの手荷物を考慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用。荷物を気にすることなく、ゆったりとご乗車いただけます。バス車内で利用できるフリーWi-Fiサービスのほか、現在の運行状況が確認できるバスロケーションシステムや多言語およびクレジットカード・交通系ICカード決済に対応した自動券売機を導入。2020年2月26日には、スマートフォンに表示した画面で乗車が可能になる「スマホ乗車券」サービスを一部路線で開始するなど、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。



#### ■ 空港リムジンバス



※ 2020年4月1日現在

## ■国際線旅客増加に伴った取り組み

国際線旅客増加に伴い、バス車内放送や車内表示機の多言語化、国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の運行など、さまざまな取り組みを行っています。

### ①車内放送・車内表示機の多言語化

車内放送を英語・中国語・韓国語の各言語で対応しています。また、行先、到着停留所名なども車内液晶機により各言語でご案内しています。

### ②バス乗り場電光掲示板の多言語化

電光掲示板を多言語化し、英語・中国語(簡)・韓国語で対応しています。

### ③案内カウンター

バス乗車券の販売とご案内を中心としたカウンターを設置しています。

### ④深夜・早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜・早朝時間帯に都内各地・横浜エリアなどを結ぶ路線を運行しています。

### ⑤多言語版ホームページ

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語(簡・繁)・韓国語で対応しています。

詳細は[www.hnd-bus.com/](http://www.hnd-bus.com/)

### ⑥コンビニで予約乗車券の新規予約・発券

ローソン、ミニストップに設置のLoppiにて、予約乗車券の新規予約と同時発券が可能です。

### ⑦多様な決済手段

窓口・コンビニでの決済のほか、クレジットカード(VISA、MASTER)、ネットバンキング、銀行ATMでの決済にも対応しています。

### ⑧自動券売機の多機能化

2017年3月から訪日外国人のお客さまがストレスなく利用できるよう自動券売機に多言語タッチパネルを導入し、クレジットカードで乗車券を購入できるようになりました。また、2018年4月からは交通系ICカードも利用できるようになりました。

## ■車両の概要

空港リムジンバスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車です。路線によっては、トイレ付き車両を採用し、長時間の移動に備えています。先進安全技術付車両を積極的に導入し、床下大型トランクやフリーWi-Fiサービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。



## ■バリアフリーに対応した空港リムジンバスの導入

京急急行バスでは2016年3月から、車いすに座ったまま乗車いただけるリフト付リムジンバスを導入しています。2019年3月には、エレベーター付空港リムジンバスを導入し、リフト付タイプと共に横浜～羽田空港線で運行を行っています。



## ||||| 中距離バス

中距離バスは、横浜・川崎・蒲田から東京ディズニーリゾート® や、横浜から八景島シーパラダイスといった人気の観光地間を運行。「東京湾アクアライン」を走行する路線は、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・川崎・横浜から房総各地へのアクセスが便利です。主要駅だけではなく、大型商業施設へ直行する路線もあり、好評を得ています。大きな荷物を持つの乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。

## 横浜駅・川崎駅・品川駅路線マップ



※ 2020年3月29日現在

## ||||| 高速バス

品川・渋谷・横浜と全国各地を充実のネットワークでつなぎます。車内はリクライニング機能付きの3列独立シートを採用しているため、目的地までの時間をゆっくりとくつろいで過ごすことができます。また、目的地や車内設備を案内する車内案内表示器の英語対応や無料Wi-Fiを完備。お客さまの快適な旅をサポートします。

## ||||| 一般路線バス

東京台場地区から、蒲田・川崎・横浜・鎌倉、そして三浦半島一帯まで、京急グループの一般路線バスネットワークはきめ細やかに網羅・整備されています。通勤・通学や地域の足としての役割はもちろん、鎌倉・三浦などでは、観光の足としての役割も担い、毎日多くのお客さまに利用いただいています。



## ||||| 研修施設・設備の充実

### ■ 研修・教育センター

京浜急行バスでは、輸送の安全を確保するために、安全に関する教育・訓練計画を実施しています。研修・教育センターでは、専属の教官が新人運転士に対して安全運転に必要な知識・技術の教習を行っています。



研修・教育センター



バス運転シミュレーター

### バス運転シミュレーター

2017年に全国で初めて導入したバス運転シミュレーターは事故が起きやすい状況を模擬体験させることにより、運転士の予知予測能力を向上させます。2018年には新たに高速道路での運転に対応したプログラムを導入し、より多くの状況を体験することが可能になりました。



教習生席でのドライブレコーダー、デジタルタコグラフ画面

### ■ 教習車の導入

2018年5月、川崎鶴見臨港バスでは、乗務員の技術向上を目的に教習車を導入。バス教習車用デジタルタコグラフおよびドライブレコーダー、アイマークレコーダーなどが設置されており、より効果的な教習を行うことができるようになりました。新入社員教習はもちろん、採用実技試験、事故再発防止研修などにも、有効活用しています。

## ||||| 「KEIKYU OPEN TOP BUS」

### ■ 「KEIKYU OPEN TOP BUS」の運行

2017年10月から、おトクなきっぴ「みさきまぐるきっぴ」のリニューアルに伴い運行を開始した屋根のない2階建ての「KEIKYU OPEN TOP BUS」。2019年2月からは、現金乗車の取り扱いも開始しました。さらに、2019年4月からは土休日に、横浜・みなとみらい地区の都心臨海部を周遊する「KEIKYU OPEN TOP BUS横浜」も運行を開始しました。

#### KEIKYU OPEN TOP BUS三浦（三崎ルート）

赤色の車体が目印の三浦半島を巡る「KEIKYU OPEN TOP BUS」。京急電鉄のモーニング・ウィング号などで使用しているオールクロスシート電車の「2100形」をイメージした車体に、京急電鉄のマスコットキャラクター「けいきゅん®」の顔を前面にデザインしています。三浦半島ならではの、海岸風景や田園風景を眺められるコースを走ります。運行に際してはバスガイドが乗車し、三浦半島の魅力や歴史を説明しています。



#### KEIKYU OPEN TOP BUS横浜（横浜ルート）

2017年度に横浜市が「まちを楽しむ多彩な交通」の導入を進めていくことを目的に、民間事業者へ提案企画を公募し、その中で採択された企画の一つです。青い車体のオープントップバスで巡るのは、「パノラマコース（往復コース）」と「きらめきコース（周遊コース）」の2コース。バスガイドによる観光案内を聞きながら、主要観光スポットを訪れ、夜には横浜・みなとみらい地区の美しい夜景が楽しめます。



※運行は京浜急行バスに委託しています。

### ■ バスロケーションシステム

携帯電話・スマートフォン・パソコンでバスの現在位置が確認できるバスロケーションシステムを、2017年3月にすべての路線バスに導入しました。また、一部の停留所にバス接近表示器を順次設置し、利便性とサービスの向上を図ります。



### ■ 殿町地区・浮島中央地区への運行

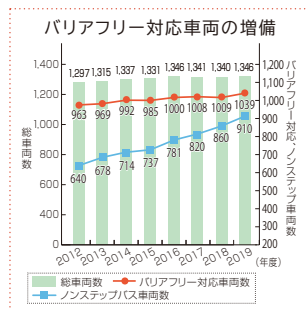
川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線大師橋駅前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しています。また、2017年8月から川崎駅前～殿町間で運行していた系統をキングスカイフロントまで延伸しました。今後も同地区の開発にあわせ、路線の再編を進めてまいります。

### ■ バリアフリー対応

ご高齢の方・小児・妊婦・障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能（乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能）付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス、川崎鶴見臨港バスの総数です。総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

### ■ 下水高度処理水の有効利用

川崎鶴見臨港バスは、2019年3月入江崎水処理センターで高度処理された水の利用協定を川崎市と締結しました。下水高度処理水をバスの洗車用水などとして有効利用する取り組みにより、地球環境に配慮する循環型社会の構築を目指しています。



### ■ ワイドスペースバス

川崎鶴見臨港バスでは、2019年12月10日から、中扉付近の座席4席を撤去し、車内のユニバーサルスペースを広く確保することで、同型のバスの定員より5名多い、85名のお客さまに乗りいただける「ワイドスペースバス」車両を鶴見営業所に導入し、横浜市鶴見地区にて運行しています。道路事情などにより、これ以上の車両の大型化が困難な地域に対して、朝夕のラッシュ時間帯を中心に運用し、混雑緩和の効果や利便性を検証し、さらなる快適性向上と、定時運行の確保に取り組んでいきます。



## タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に6社7営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入し、お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

## ||||| お客さまの利便性向上を目指して

### ■お客さまニーズに対応

京急タクシーグループ（京急交通、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急葉山交通、京急中央交通、京急三崎タクシー）では、京急沿線で常に安全な運行をこころがけ、安全・安心・快適にお客さまを目的地までお届けできるように、さまざまな取り組みを行っています。

### ① タクシー配車アプリ「MOVの導入」

京急タクシーグループでは、2019年11月1日より順次、次世代タクシー配車アプリの「MOV（モブ）」を導入しました。近くのタクシーを簡単に呼ぶことができ、空車のタクシー位置が確認できるので、いつ頃到着するかわからないなどの不安が軽減されます。また、アプリ内で運賃決済が完了できるなど、便利にご利用いただくことができます。



### ② 決済サービスの向上

京急タクシーグループは、全車両（416台）へ交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。また、交通系ICカードの全国相互利用サービス開始に伴い、Suica、Kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAも電子マネーとして利用いただけます。ほかにも、京急プレミアムポイントサービス、クレジットカード決済などの多様なニーズに応え、お客さまの利便性の向上に努めています。

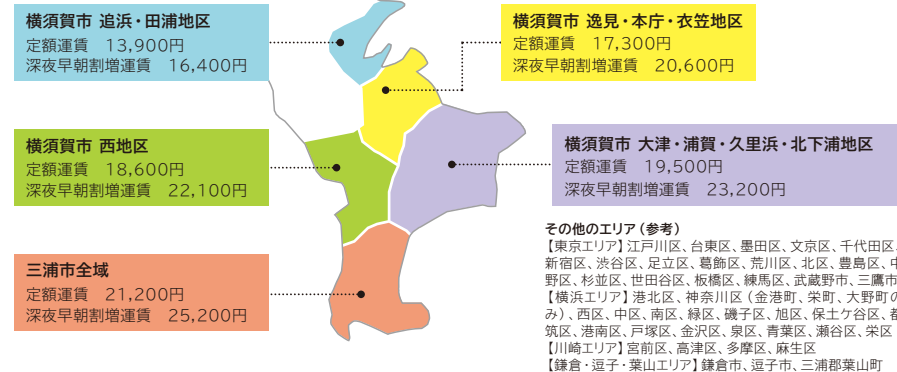


## ■空港アクセスを強化

京急タクシーグループでは、東京エリア～横須賀・三浦エリアまで「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港・成田空港ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、気軽に利用いただくことができます。2014年12月からは、羽田空港第3旅客ターミナルビルを発着する定額制タクシーの利用対象エリアが拡大。横須賀市内全域と三浦市内全域が加わり、東京・川崎・横浜と三浦半島全域をカバーしました。2015年4月からは、第3旅客ターミナルビルだけでなく第1・第2旅客ターミナルビルも対象となり、羽田空港へのアクセスが、ますます便利になりました。



### 横須賀・三浦エリアへも便利な羽田空港発着の定額制タクシー



## ■観光タクシー

海外のお客さまからも人気の観光地、横浜と鎌倉、三崎地区において、貸切観光や個人旅行の足として便利な「観光タクシー」を導入しています。

### ① みさきめぐりタクシーの開始

京急三崎タクシーでは、みさきまぐろきつぷのプレミアムオプションとして、タクシーで名所などを巡る「みさきめぐりタクシー」を2019年6月より開始しました。三崎地区の自然豊かな風景や歴史ある施設、名所など、地元ドライバーだからわかる魅力をお伝えする特別な案内をしています。



### ② 横浜・鎌倉観光タクシーの運行

横浜観光タクシーでは、普通車タクシーで名所を巡る2時間・2時間半・3時間のコースを用意しています。鎌倉観光タクシーでは、普通車タクシーに加え、9人乗りのジャンボタクシーを配備。2時間と3時間の推奨コースがあり、鎌倉のまちを知り尽くしたドライバーが、お客さまの要望に応じて、さまざまな見どころを案内しています。

